

コロナ時代の今、市政に役立つ
医療・介護のエキスパート

市政アンケートにご協力ください
スマートフォンから簡単にできます



日本共産党

いとう 淳一

市議予定候補
(八幡西区)

コロナ対策に全力を!

【いとう・じゅんいちプロフィール】

1951年生まれ●木屋瀬小・中学校、県立直方高校卒、健康文化会・衛生検査技師学校卒●公益財団法人健和会勤務40年、診療技術部長、戸畑けんわ病院事務長など歴任●元木屋瀬新地町町内会長、元木屋瀬自治区副会長

田中光明市議から

裏面に訴え



いとう淳一の活動エリアは木屋瀬、香月、上津役、三ヶ森方面

永井ゆうさんとコンビで!
日本共産党は八幡西区で2議席をめざします

「PCR検査を受けられない」「自粛要請で収入がなくなっ
てしまった」——新型コロナ危機のもとで、実は政治が命と
暮らしと深く結びついていることが実感され、これまでに政
治に関心がなかった人も含めて、多くの人がいま声をあげて
います。かつてないことです。
北九州市でもPCR検査が足りないというみなさんからの
痛切な声と、共産党の議会での論戦をうけて、PCR検査セ
ンターがつけられました。
コロナ危機をきっかけに社会保障を粗末にしてきた政治・社
会のあり方が問われる新しい時代を感じます。私は、医療・介
護の現場で40年働いてきた身として、ぜひ自民党・安倍政権言
いなりの市政を改革するために働きたいと決意をしています。

社会保障を粗末にする政治を変える

「PCR検査を受けられない」「自粛要請で収入がなくなっ
てしまった」——新型コロナ危機のもとで、実は政治が命と
暮らしと深く結びついていることが実感され、これまでに政
治に関心がなかった人も含めて、多くの人がいま声をあげて
います。かつてないことです。

いとう 淳一 を市政に送り この3つの仕事に とりくませてください!



私は医療・介護の現場で、そして地域の声で強く求め
られている次の3つを実現
するために全力をあげます。

私に倍する
ご支援を



市議会議員
田中光明
2013年か
ら2期8年
市議会議員

をつとめさせていただきました。いとう淳一さん
は、医療・介護の現場で
がんばってきた方で、コ
ロナ危機のもとで今本
当に市政に必要とされて
いる人です。ぜひ私に倍
するご支援をいとう淳一
さんをお願いします。

1 PCR検査や保健所体制など コロナ対策の抜本強化

北九州市は保健所や市立病院をリストラし、感染症
に非常にもろい市政になっています。コロナ感染の次
の波がきたときに備え、PCR検査体制を10倍に引き
上げ、保健所の体制の増強、自粛のさいの補償の充実
など、対策を強めます。



2 高齢者福祉乗車券を つくります。

北九州市の高齢化率は政令市のなかでトップです。高齢
者のうちの4割が家族の車も、車の免許もありません。福
岡市などでやっているように、JR・バス・タクシーなどに
乗るときに交通費を補助してくれる券をつくらせます。



3 国民健康保険料の 大幅な引き下げを。

本市の国民健康保険料は、子どもが
1人生まれたら、年間2万7450円が
加算されます。子育て支援に逆行です。
保険料を抜本的に引き下げるととも
に、せめて子どもにかかる均等割の負
担をなくすように全力をあげます。

3500億円の
下北道路をやめて
コロナ対策に回せ

「村度道路」「安倍麻生道路」の悪名を馳せた、必要の
ない下関北九州道路(第二関門橋)計画。
コロナへの対策が急がれるのに、いま3500億円もか
けてこんな計画を推進すべきではありません。

共産党の議席があると こんなにお役にたちます

国保免除や給付金が… 生活相談は命綱

日本共産党の生活相談事務所にはたくさんの生活相談が寄せられます。



区内で国保・介護・後期高齢者の保険料減免や、持続化給付金などの申請を田中光明市議と一緒に支援しています(写真)。市政と直結した共産党の生活相談は、市民の「命綱」になっています。「国民的な苦難を解決」は共産党の綱領に書かれた、立党の原点だからです。

学校の大規模改修すすむ 現地調査+議会で質問



「学校の大規模改修」を公約した共産党。大幅に前進し、普通教室のエアコン設置とあわせ、地元の250業者に110億円分の「仕事おこし」となりました。



共産党は、市民団体とともに市内の学校を調査する「学校ウォッチング」(写真)

を重ね、議会で質問しました。はじめは少数意見でも①現場を調べる②市民と運動する③議会でもくり返し追求することで政治を動かすのが共産党の議席の「強み」です。

いとう淳一さんは、生まれも育ちも木屋瀬地域。筑前木屋瀬祇園には、父親の静雄さんと一緒に1歳で木屋瀬山笠を曳いてデビュー。以後、地元のみなさんと協力して参加してきました。

また、木屋瀬新地町町内会長や木屋瀬自治区会副会長をつとめてきました。お年寄り・若い人・子どもたちなど、地域の人々の結びつきがまちをつくっていることを感じて、積極的にまちづくりに参加してきました。

まち興しに情熱

おこ



560年の伝統を持つ木屋瀬祇園祭(今年はコロナで中止)。若い人が中心で人形山笠のすべてを手作りで製作。

親子2代で 山笠を曳く

いとうさん
応援
します!

地域で困ったときに 的確なアドバイスくれた 木屋瀬青年会第4代会長 高鍋勝巳

伊藤淳一さんは、木屋瀬地域の町内会長として祇園山笠など地域活動に熱心に取り組んでこられました。私が青年会の会長をしている時、いろいろと相談にのっていただき、何度も助けられました。伊藤淳一さんは、常に全体のことを考え積極的に行動し、リーダーシップを発揮できる人です。その経験と実行力は市会議員になっても十二分に発揮されると確信しています。

臨床検査技師

いまコロナのPCR検査で注目をあびる臨床検査技師。いとうさんも臨床検査技師として医療の最前線で活動してきました。



いとう淳一さんは、民医連(民主医療機関連合会)健和会病院に40年以上働き、診療技術部長、教育委員長などをつとめた「医療・介護の専門家」です。

保健所や市立病院を減らしてきた北九州市政。コロナ危機で、その脆弱さが浮き彫りになりました。いとう淳一さんは医療出身者として強い怒りを覚え、ケアに手厚い市政へと全力をあげています。

医療ひとすじ40年

保健所・市立病院減らす
今の政治に強い怒り

いとうさん
応援
します!

故郷「木屋瀬」への思い入れ

同級生 合谷繁宏

離れて40年、我が故郷「木屋瀬」は宿場町。歴史的遺産の街並、建物、文化、史料の保存整備は道半ばです。この時機、同級生の伊藤淳一君の市政への挑戦という英断を知り、持ち前のバイタリティー、指導力で木屋瀬の歴史的遺産の文化財指定等への実現に尽力される事を期待し、心から推薦するものです。



いとう淳一

あなたの願いを託してください
医療・介護のエキスパート、そして、地域のまちづくりに情熱をかけてきた人——いとう淳一なら、あなたの願いを託せます。

日本共産党